三次元クレーン衝突防止装置 [V

WG-6F

ウォッチマン



新機能の追加により多種多様な現場状況に対応!





ウォッチマン WG-6F



最大6台までの定置式及び走行式クレーンの三次元規制が可能。 カメラアングル操作により、死角のないリアルな現場状況を表示。

主な特徴と機能 WG-6F

- 単独使用時は作業範囲規制装置として、数台使用時には、通信装置を付加する事により衝突防止装置として使用が可能。(※最大6台まで)
 - 新機能
- ■空中にあるフック位置を地上や構造物にポイント表示。
- 【スピードファクターがモニターで確認可能。◀新機能】
- 最大4本までのマイクロウェーブに対して規制ができます。(※クレーン1基あたり) < 新機能
- 高さ設定により、フロア設置型クレーンや地上設置型クレーンの表示が可能。
- ■立体的に作業範囲規制図と敷地図が作成可能。

ウォッチマン 運転画面構成

■マイクロウェーブ

マイクロウェーブは電波の通り道であり、クレーンの進入は禁止となっています。



■スピードファクター

クレーンの旋回速度に 応じてCPUが自動的に 計算します。仮想ブームは、クレーンを旋回さ せる際、その旋回速度 に応じて前進させた位 置に表示されます。





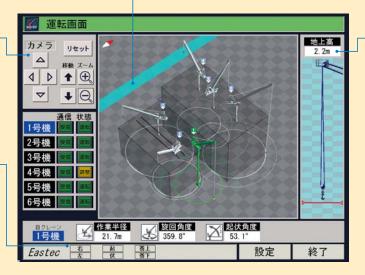
※旋回時に表示される、 半透明のものが 仮想ブームです。

■カメラ操作パネル ←

各アイコンを押してカメラを操作 し、画面視点を移動させることが できます。

■衝突方向表示パネル・

衝突の危険がある状況に陥った際、どの方向に操作すると危険であるのか、各操作に対応したパネルの色によって確認できます。



━地上高表示

フック部分の、地上からの 高さを示します。

■フック位置確認ポイント

黄色い点は、フックの真下 地点を示しています。



■接触警告 ①各クレーン、②規制域、③マイクロウェーブには警戒域と停止域が設定されています。 これらに自クレーンの警戒域・停止域が接触した場合、画面上の自クレーンの色が変化し、警告音が鳴ります。

※「敷地」に警戒域や停止域はありません。



自号機の警戒域に障害物が接触した時

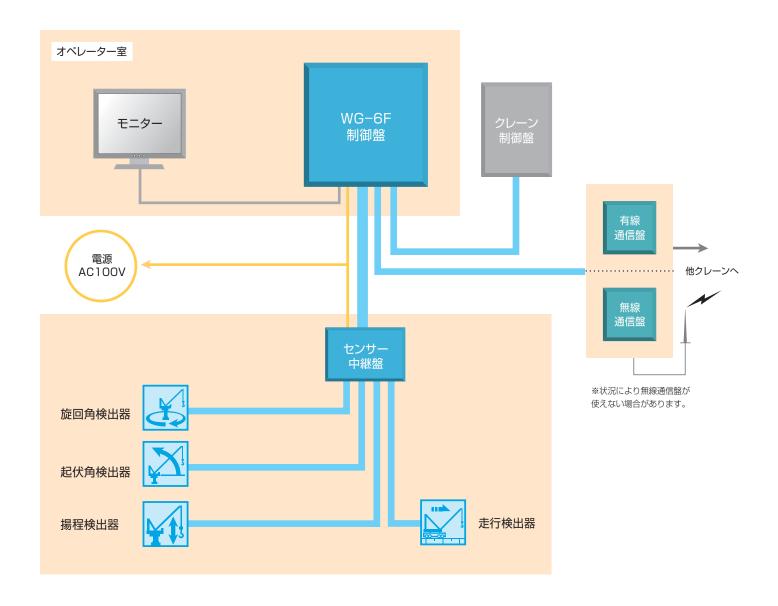
衝突の危険がある状況に陥った際、どの自クレーンの 警戒域に上記①~③のいずれかが接触したときは、 機体が黄色で表示され、注意を促す音声が流れます。 接触箇所は黄色い点線枠に囲まれて表示されます。



自号機の停止域に障害物が接触した時

自クレーンの停止域に上記①~③のいずれかが接触したときは、機体が赤色で表示され、接触箇所は赤い点線枠に囲まれて表示されます。また、このとき自クレーンが自動的に停止します。

システム基本構成図 WG-6F



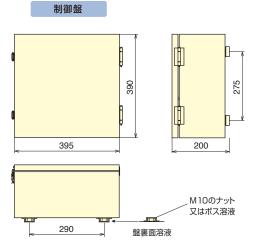
主構成品 WG-6F

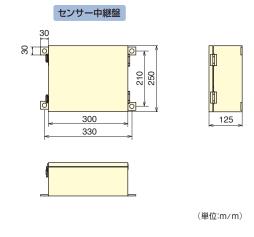




仕 様 WG-6F

[寸法図]





| | 制御盤 | センサー中継盤 | タッチセンサー付き液晶モニター |
|--------------|--|-------------------|-------------------|
| 外形寸法 | 395W×390H×200D mm | 300W×250H×125D mm | 375W×356H×204D mm |
| 重量 | 18kg | 7.6kg | 6.1kg |
| 電源電圧 | AC100V | 制御盤から供給 | AC100V |
| 設置場所 | 屋内 | 屋外 | 屋内 |
| 無線通信盤 | 電波方式:スペクトラム拡散(直接拡散)方式 データ伝送速度:2Mbps 無線周波数:2412~2484MHz インターフェイス:IEEE8 空中線電力:10mw/MHz相当 | | |
| 有線通信盤 | 制御方式:CSMA/CD方式 | | |
| | | | |
| 制御方式 | 距離演算方式(三次元+走行) | | |
| 最大作業半径 | 100m | | |

| 制御方式 | 距離演算方式(三次元+走行) | | |
|----------------|--|--|--|
| 最大作業半径 | 100m | | |
| 最大旋回速度 | 1r.p.m | | |
| 規制域入力 | クレーンフックによるティーチング入力 | | |
| クレーン制御盤からの出力信号 | 旋回:左右停止 | | |
| その他の出力信号 | 音声(警戒、停止) ※オプション:ブザー付き回転灯 | | |
| 位置検出精度 | 旋回:360°/2048分割 巻上:500m/10cm単位 起伏:90°/256分割 走行:100m/10cm単位 | | |
| 各センサー | 旋回:アブソリュート型ロータリーエンコーダ 又は インクリメンタル型ロータリーエンコーダ 起伏:ポテンショメータ 巻上:ローラエンコーダ 走行:レーザー式走行距離センサー | | |
| 警報装置 | モニター内蔵スピーカー | | |

広島開発室

ご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●このカタログに記載の製品に関するお問い合わせは下記までお願い致します。●改良のため予告なく仕様を変更することがありますので、あらかじめご了解ください。 ※Microsoft, Windows, Windows NT, office, Excella、米国Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標または商標です。



株式会社イーステック

www.eastec.co.jp

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1丁目7-36 大阪営業所(開発室) 〒566-0062 大阪府摂津市鳥飼上4丁目6-21 名古屋営業所 〒458-0031 名古屋市緑区旭出2丁目1621 東京営業所 〒120-0005 東京都足立区綾瀬7丁目5-14

TEL 06-6393-9345 FAX 06-6393-9441 TEL 072-653-4010 FAX 072-653-4123 TEL 052-895-7029 FAX 052-895-7039 TEL 03-3606-6736 FAX 03-3606-6783 〒735-0021 広島県安芸郡府中町大須1丁目15-2 TEL 082-281-1452 FAX 082-281-1451

[地区代理店]